

## 連合東京 第 17 回定期大会 会長挨拶

2021 年 10 月 20 日  
連合東京 杉浦賢次

連合東京第 17 回定期大会に会場及び web でご参加いただいた構成員の皆さん、急遽の衆議院選挙公示期間中の開催となりましたがご対応いただきありがとうございます。

本日のこの定期大会もここ近日中の感染者数は少なくなっておりますが、昨年の地方委員会と同様、会場は所事情により変わりましたが web 併用の開催とさせていただきました。よろしくお願いいたします。

本日は、大変お忙しい中、本定期大会にご来賓として連合より、10 月 6 日開催の連合定期大会において就任された芳野友子会長をはじめ、15 時頃の予定と聞いております小池百合子東京都知事、そして、連合東京の政策実現に日頃よりご支援いただいている各政党から、立憲民主党長妻昭都連会長、国民民主党東京都連小林正夫会長代行、都民ファーストの会荒木千陽代表にも参加いただいております。ありがとうございます。後程、連帯のご挨拶もいただきます。よろしくお願いいたします。また、東京労福協より岡田会長、大塚専務理事、中央労金東京都本部より座光寺常務理事、こくみん共済 coop 東京推進本部より瀧澤本部長にもご臨席いただいております。ありがとうございます。

東京都の感染者数は、「1 日として今年一番少ない」日々が続いておりますが、引き続き、私たちの生活を支えていただいているエッセンシャルワーカーをはじめとする皆さん、すべての働く皆さん、そして、皆さんを支えている各構成組織、単組の役員の皆様に敬意を表します。ありがとうございます。

さて、先般の連合定期大会で会長に就任された芳野会長は、長きにわたり連合東京女性委員会委員長、副会長を務められ、まさに現場の声を聴いて、女性リーダーとしてご活躍いただきました。私も連合東京青年委員会役員の際には、共に活動もさせていただきました。今回、連合会長という重責を受けられることとなりましたが連合本部のお膝元、そして、連合東京出身の会長としてあらゆる面でバックアップさせていただきたいと思っております。そして、芳野会長が就任時に述べられていた「ジェンダー平等をすべてに取り入れていく」、「現場があつての私達」を連合東京としても実践し、意見を拾い集めていきたいと思っております。

開会にあたり、私からは、三点にわたって見解と今後の方向について述べさせていただきます。

その前に申し上げたいのは、このコロナ禍の中で私たちの活動にご尽力いただいた方がご逝去されました。二宮誠様、須田孝様、両連合東京元副会長と台湾総工会蔡(さい)理事長の三名の方についてお話しさせていただきます。二宮さんは、皆様もご存じのように「伝説のオルガナイザー」と称されました。一線を退かれた後、連合中央組織アドバイザーとして私たちに、組織化を指導いただきましたが 3 月にご逝去されました。9 月 22 日、労働協約の地域的拡張適用に係る厚生労働大臣の決定・公告が 32 年ぶりになされましたが、32 年前にその対応されていたのが二

宮さんだったことをホームページで知った次第です。

須田さんにおかれては、連合本部で春闘、最賃の最前線の対応をされたのち、中央労金、労金協会に携わられました。須田さんとの最後のお話は、電話で「ペイ払いが導入されれば労金活動は影響が出ますのでよろしくお願いします。」に「杉さん、分かっているよ」でした。そして、残念ながら4月に急逝されました。お二人の功績をあらためて実感させていただくとともに、お二人の思い、組織化・仲間づくり、そして、自主福祉活動の充実に向けて取り組んでまいります。7月には、台湾総工会蔡理事長が事故によりご逝去されました。8月のご葬儀には web で参加させていただきました。台湾総工会は、連合東京結成以来の国際交流ですし、東日本大震災の際の多大なご寄付、そして昨年、日本でマスクが品薄になったときに二万枚マスクを寄贈していただき、それらを構成組織や子ども食堂などにも対応させていただきました。三名の方のご冥福をお祈りいたします。

この1年間を振り返ってみますと、一つ目は、コロナ禍にあってもこの一年、構成組織、ブロック地協、地区協の役員の方々にご理解をいただき、連合東京運動を前進させていただきました。労働相談については、役職員の理解も得て、体制を作り労働相談件数の増加にも対応してきました。ダイヤモンドプリンセス号関連や大学生のアルバイトの方々の組織化等も取り組んできました。この経済状況が続く中では、さらに相談件数の増加、また、連合指導に伴う、連合東京での東日本、中国ブロックの労働相談受付などに対応してまいります。

二点目は、東京2020大会について、連合東京としては、2012年12月25日の旧国立競技場での「Cheer!NIPPON」からかわり、2013年9月、招致決定以降、「将来の共生社会の実現」を見据えたパラリンピック成功に取り組んできました。そして、2015年12月のオリパラスタートセミナーをはじめとして、パラスポーツの体験等取り組んできました。大会期間中の対応については、ボランティアにも構成組織から300名以上のご参加をいただきました。そして、体感をしていただくことでは、東日本等被災地の皆さんに大会会場に来ていただくことも計画しました。構成組織の皆さん、ボランティアに応募された皆さんに改めて感謝いたします。コロナ禍の中、実際の大会は、医療、介護をはじめとするエッセンシャルワーカーの皆さんも様々な課題のある中での開催となりました。結果として、無観客開催となり、応募いただいたボランティアの皆さんの中でも携われなかった方が私も含めて、多くいらっしゃることは残念に思っています。しかし、パラリンピック大会を通じ、多くの報道にもあるように「共生社会実現への好機」「共生社会への歩み着実に」の機会になった、と考えています。引き続き、今後の共生社会の実現、パラスポーツを組合員や子供達への体験等、大会のレガシーとして対応しいまいたいと思います。

三点目は、7月に行われた都議会議員選挙についてであります。連合東京は、「政策実現の実現」「連合東京としては最重点の取り組み」として、各構成組織、地域組織の皆様には、難しい対応をいただきましたが、総じて言えば、今回は、連合東京、推薦、支持、支援の方々の当選は、増えた結果となり、連合東京の政策制度実現に向けた礎となったと思っています。東京都につい

ては、「デジタル化の推進」、「ゼロエミッション東京戦略」、コロナ禍での雇用への対応として「東京版ニューディール・2万人の雇用創設」、「本来の都税の国税化、ふるさと納税、オリパラの負担等の税金の課題」、そして、「今回の感染症や首都直下型地震等を想定した災害対策」等、「東京で働き・暮らす」皆さんの政策実現に関わってまいりたいと思います。その為にも、都議会だけでなく、連合東京に関わる自治体議員、そして、国会議員の方にもご理解いただき、地域で対応いただいている公契約条例の制定とともに「何事も反対だけでなく、前進していくことが」必要と考え、取り組んでいきます。

第17期の運動方針については、コロナ禍であらわになった課題や私たちの運動について、連合本部のスローガンである「安心社会へ 新たなチャレンジ ～すべての働く仲間とともに『必ずそばにいる存在』へ～」と連合東京の「together～対話を広げ、絆を強く」を連合東京・構成組織、連合地域から実践してまいります。具体的には、斉藤事務局長からの運動方針で提起しますが、先程述べました今年度の活動を受けて、「この2年で出来なかったこと」も併せて、雇用や非正規労働等の課題が今直ぐに解決できませんが、特に影響がある、子どもや若者への支援プロジェクトの立ち上げに取り組めます。そして、この間も連合東京で使用している「クラシノソコアゲ」の観点からも、公契約条例については、引き続き積極的に取り組んでまいります。なお、多摩市の公契約条例に携わっていただいていた電機東京出身の脇田洋志さんがこの度、多摩市の市民表彰を受賞されたとの報告をいただいています。この場をお借りして受賞のお祝いと感謝を申し上げたいと思います。ありがとうございました。また、2023年4月の統一自治体選を見据えた、「政策実現塾」の設置をいたしますので積極的な対応をお願いします。連合東京結成30年余。先輩方のつくって来られた、連合東京が引き続き「政策と力」を運動の原点として、取り組んでいくことに対し、構成組織、連合地域組織の皆さんのご支援・ご協力をお願いいたします。

最後に、政治に関して申し上げます。私は、日頃より、感染症対策等について「政府自民党の対応は、緊張感が無い。このことは野党が弱い。議席が少ないことが要因である。」とお話ししてきました。昨日衆議院選挙が公示されました。構成組織の皆様には、連合東京、そして、連合推薦の候補者への最大限のご支援をお願いいたします。一方で、野党統一候補として様々な動きがありSNS等で拡散されています。一部共産党に抱きつかれ共産党候補と思わせるような書き込みもあると聞いていますが、候補者自身も困惑しているようです。連合東京として、組合員の皆様にも説明のつく、毅然とした態度で対応していくこととします。

コロナ禍で有権者の皆さんは政治との関係を意識していると思います。まずは今が政治を変えるチャンスととらえ、「10月31日投票」に向けて、「組合員・家族の皆様への呼びかけ」を行っていただき、棄権することの無いよう取り組みへのご協力をお願いいたします。

終わりに、定期大会、そして、今後開催されますブロック地協、地区協総会をもって退任されます皆様の間のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

定期大会、最後までのご協力をお願いし、開会にあたってのご挨拶といたします。よろしくお願いたします。